



**山** 奥の廃校になった小学校体育館から始まるバスケットボールチーム「佐賀バルナーズ」が佐賀市に誕生した。ロサンゼルス・レイカーズのNBAチャンピオン連覇に貢献したサシャ・ブヤッチ選手がアンバサダーに就任。日本のバスケットボールチームで初めて、元NBAプレイヤーがチームづくりから関与するなど頂点を見据える姿勢は本物。現在、旧富士小学校体育館で練習を積むバルナーズの8選手に話を聞くとともに、初の公式戦となる地域リーグ(中国・四国・九州地区)の開幕戦を密着取材した。7月7、8日には佐賀県立総合体育館で地元初試合がある。サガン鳥栖に続く新たなスポーツ伝説の誕生をぜひ体感しよう!!

**溪** 谷沿いの温泉街を見下ろす山深い体育館に、ボールの弾む音と選手たちの声が響く。佐賀バルナーズの練習拠点・旧富士小学校体育館だ。出来たばかりのチームの現在と今後について、チームの監督兼選手であり、サシャ・ブヤッチ選手の弟でもあるアル・ビヤコビッチ選手とキャプテンの井上諒汰選手、小川京介選手、竹原哲平社長に話を聞いた。

— まず、アル・ビヤコビッチ監督兼選手から、佐賀バルナーズはどういうチームか教えてほしい。

**■短期間で驚きの完成度**

**アル・ビヤコビッチ監督兼選手**(以下「アル」)メンバーは8人とバスケットボールチームとしては少ないと思いますが、一致団結してシーズン開幕に向けて準備を進めています。チームのコンセプトが全員へ浸透しつつあります。こういうチームで監督するのは良い意味で「簡単」です。コート外では友だちというか、選手同士が仲良く、一緒に食事もしますが、コート内では厳しくて、すごく良い関係を保っています。

人数が少ない分、すごく意識の共有が簡単です。それが自分たちの武器です。みんなが一緒に考えてプレーできています。攻撃でも守備でもそれが一番の強みです。一人ひとりの武器をチームメイトが把握して味方を活かす、というバスケットで一番大事な部分を僕たちは武器にしています。一人ひとりがすごく特別な能力を持っている。みんながそれを理解しているからこそ、良い意味でみんなが目立っています。グループとして特別。いろんなチームを経験してきましたが、こんな短期間でここまで完成したことは初めてです。

これまで若い世代を中心に指導していました。兄の練習を手伝ったり、いろんなビッグチームのコーチたちと触れ合う機会も多かったのですが、

**バスケットに集中できる環境 週6日練習**



くさんのことを学びました。もっと大きなチャンスを待っていたので、このプロジェクトに加わりました。

**井上諒汰選手**(以下「井上」)人数が少ないので、その分、思ったことを練習中でも、その後の食事のときでも伝えあっています。チームとして全員が向上していこうという気持ちが強く、チームは出来たばかりですが、その中でも団結力、チーム力というのは日に日に増していっているという実感があります。自分がこれまで、小学校から始めて大学までやってきた自分の強みをこのチームで最大限に活かしているな、という気持ちがあります。監督やチームメイトと良い信頼関係を築けていると実感しています。

**小川京介選手**(以下「小川」)最初はチームメイトがどういうプレーが得意か分からないのでミスがたくさん出ました。これからは失敗はあるでしょうが、それぞれの強みを探りながら、その活かし方を考えて、チームの形で攻撃も守備もできるようにしたいです。

**アル** 僕たちの攻撃は、みんなが自由にシュートを撃てる形をつくるためにどう動くかがポイントです。決まった形ではなく、みんなが考えながら、相手を見ながら、選手自身が考えないと勝てないシステムです。3Pがうまくいけば多いですが、僕たちはきれいな2Pを2回獲るようなゲームが好きです。たくさん点数がとれるなら近い位置から狙っていきたい。ドライブでパンパン攻め込むスタイルも見たいです。スクリーンアウト(ディフェンスをさえぎって攻め込むプレー)のタイミングをうまく使ったり、バスケの大事な部分を全部つぎ込みたいです。1対1で勝負するのではなく、やはりチームワークで組み立てたいです。

— 練習はどれくらいやっているのか?

**竹原哲平社長**(以下「竹原」)週6日です。オフは日曜日のみ。毎日朝10時から2時間みっちり練習しています。その前後に個人練習を積む選手が多いです。

**特集** **佐賀バルナーズ “伝説”テイクオフ!!**  
**廃校小体育館からB1目指す**

## 栗原信彦 Nobuhiko Kurihara

1996/10/2 生(22歳) 185cm / 84kg  
 ○出身 / 神奈川 ○ポジション/SF  
 ○背番号 / 10  
 ○好きな選手 / 流川楓 (スラムダンク)  
 ○横浜清風高等学校 → 桐蔭横浜大学  
 ○佐賀に暮らしての印象: 虫がいっぱい!  
 ○ファンへのメッセージ: 一緒に佐賀を盛り上げていきましょう! 僕たちは同じチームメイトなんです!



## 山本 郁也 Fumiya Yamamoto

1991/12/19 生(27歳) 165cm / 65kg  
 ○出身 / 福岡 ○ポジション/PG ○背番号 / 5  
 ○好きな選手 / 田臥勇太  
 ○祐誠高等学校 → 九州共立大学 → 前所属 / リゲルス  
 ○佐賀に暮らしての印象: 信号少なくて落ち着きます。○ファンへのメッセージ: 身長なんて関係ないと思わせられるぐらい頑張ります! 佐賀の方々に応援してもらえるチームになれるよう精一杯がんばります! 応援よろしくお願い致します。



## 井上 諒汰 Ryota Inoue

1995/4/19 生(23歳) 185cm/83kg  
 ○出身 / 長野 ○ポジション/SF ○背番号 / 7  
 ○好きな選手 / レブロン・ジェームス  
 ○東海大学付属第三高等学校 (現: 東海大学付属諏訪高等学校) → 関西大学  
 ○佐賀に暮らしての印象: 自然豊かで暮らしやすい  
 ○ファンへのメッセージ: 僕たちの熱いプレーで佐賀や日本のバスケットボール界を盛り上げる存在になります。会場でお待ちしています! 応援よろしくお祈りします!



## アル・ビャコビッチ Aljosa Al Bjekovic

1993/ 4 / 26 生(25歳) 195cm / 103kg  
 ○出身 / スロベニア ○ポジション/PF  
 ○背番号 / 3 ○好きな選手 / サンヤ・ブヤッチ  
 ○Palos Verdes 高校 → Redlands 大学  
 ○佐賀に暮らしての印象: 佐賀はとても素敵です。すごく静かな町ですがおいしいレストランが多く、みなさんすごく温かいです。住むには最適ですね。  
 ○ファンへのメッセージ: いよいよ始まりです。準備万端です。ハングリー精神で勝ち抜きます。いつも佐賀とともに。前進しましょう!



竹原哲平社長



小川京介選手



井上諒太選手



アル・ビャコビッチ監督兼選手

竹原 監督が言った「SHOW」を佐賀のみなさんに見せるチャンスなので、7月7日と8日の試合に勝ちたいです。そしてB1昇格の最速記録を作って、新しい歴史を刻みたいですね。  
 過疎化や少子化などの問題に悩む県内の自治体や企業にバルナーズを使ってもらって、地域活性化のお手伝いが出来たらと考えています。佐賀バルナーズが上昇気流に乗るとともに、佐賀が盛り上がり、地元企業も元気になっていく。そういうビジョンを形にしていきます。

アル 佐賀と一緒に成長していきたいです。「SHOW」という新しい文化を佐賀の人たちに見せて、そして佐賀の子どもたちに夢を与えたいと願っています。勝つためには、最後の最後まで全力でプレーします。ぜひ生で見たいので、皆さん応援してください!!

小川 チームは発足間もないですが、ここから勝ち上がってBリーグの世界を目指します。下からのし上がっていくという気持ちで試合に臨みます。選手一人ひとりもトライアウトを受けて、ハングリーさを売りにここに集まっているので、そういうチームの思いや選手1人ひとりの気持ちをプレーで表現して、観客のみなさんを楽しませたいと思っています。また、佐賀を盛り上げていけるようにがんばります。シュートが武器なので、3Pを決めるシーンを楽しみに行きたいです。

井上 このチームにいるのは、バスケットをやるための環境を求めてきた選手たちだけです。見る人が熱い気持ちになるプレーができる自信があります。本当にみなさんに応援に来て頂いて、佐賀を盛り上げたいと思います。ぜひ、応援をお願いします。個人的にはとにかく動き回ってチームで作ったシュートチャンスを決めたい。アルとのコンビネーションも注目してください。

小川 子どもたちの熱量もすごかったです。保護者のみなさんも来てくれて、終わったあとに「今どんな感じなんですか?」一試合観に行くので頑張ってください!と言ってもらいました。  
 — いよいよB3昇格を目指した地域リーグが開幕。7月7、8日には地元・佐賀で2試合が行われる。市民のみなさんにメッセージを!!

## 中西 佑介 Yusuke Nakanishi

1994/ 7 / 3 生(24歳) 192cm / 86kg  
 ○出身 / 福岡 ○ポジション/PF  
 ○背番号 / 15  
 ○好きな選手 / ケビン・デュラント  
 ○東山高等学校 → 近畿大学  
 ○佐賀に暮らしての印象: 自然豊か  
 ○ファンへのメッセージ: チーム一丸、佐賀一丸となって、佐賀の事をもっと知ってもらう為の先駆けとなれるように精一杯頑張りますので応援よろしくお祈りします!!



## 小川 京介 Kyosuke Ogawa

1994/ 5 / 6 生(24歳) 182cm / 82kg  
 ○出身 / 北海道 ○ポジション/PG,SG ○背番号 / 1 ○好きな選手 / カイル・ラウリー  
 ○北海道立大麻高等学校 → 順天堂大学  
 ○佐賀に暮らしての印象: 人が温かい。  
 ○ファンへのメッセージ: 佐賀県初のプロバスケットボールチームとしてファンの皆様と共に一から成長していきたいと思っています。私達の熱いプレーをぜひ会場まで観に来てください!



## 中島 章吾 Syogo Nakajima

1997/10/30 生(21歳) 183cm/79kg  
 ○出身 / 奈良 ○ポジション / SF ○背番号 / 9  
 ○好きな選手 / ポール・ジョージ  
 ○大阪エヴェッサバスケットボールカレッジ → 鹿児島レブナイズ 練習生  
 ○佐賀に暮らしての印象: 空気が綺麗  
 ○ファンへのメッセージ: バスケで佐賀を盛り上げられるように頑張ります! 会場と一緒に戦いましょう!



## 原田剛成 Takenari Harada

1993/7/28 生(25歳) 177cm / 71kg  
 ○出身 / 福岡 ○ポジション/PG,SG  
 ○背番号 / 4  
 ○好きな選手 / 花園千秋 (あひるの空)  
 ○福岡県立玄界高校 → 九州共立大学  
 ○佐賀に暮らしての印象: 地元より静かで住みやすい ○ファンへのメッセージ: どのチームよりも面白く、熱く、盛り上がる試合をして、1人でも多くの人に楽しんでもらえるように頑張りますので、応援よろしくお祈りします! 佐賀と一緒に盛り上げましょう!



— この体育館の印象は?  
 アル 見てください! 雨が降ってもきれいに見えます。山の中ではバスケットのこしか考えられません。本当に、他のことを考える余地がありません。生まれたスロベニアで、最初プレーしたのは、ここよりもっと小さい体育館でした。NBAでプレーした兄もそういう環境からスタートしました。ハングリー精神だけでなく、バスケット人生で一番多くのことを学んだのは、その小さな体育館でした。新しいバスケットチームのスタートとしてふさわしい場所です。  
 井上 高校は長野県の山の上にあつて、しかも寮生活だったので、この環境が、一番バスケットに集中していた時代を思い起こさせてくれます。  
 小川 これだけ良い体育館でバスケットに集中できる環境があるので、ハングリーになれると同時にありがたさを感じます。  
 ■ぬる湯でミーティング?  
 — 古湯の温泉はどうだったか?  
 井上 温度が低くてびっくりしました。スポーツ選手は熱いお風呂に長く入るのは良くないとされています。本当に適した環境です。  
 小川 合宿では近くの民宿に泊まりながら練習していました。練習が終わって宿舎に戻ったあと、ぬる湯なのでみんなでゆっくりお湯につかりながらいろいろな話のできたのが良かったです。

アル チームが始動して間もないので時間がなく、まだ体験していません。落ち着いたらぜひ入ってみたいです。  
 — 佐賀の印象を教えてください。  
 アル 大好きです。自分も小さい町で生まれたので、そういう場所に愛着を覚えます。人の温かさを感じる町です。これまでフィンランド、イタリアなどいろんなところで暮らしましたが、佐賀を本当に気に入っています。  
 小川 やはり人が優しいと感じます。トレーニング施設に言ったときの年上の方々や、合宿のときに利用した民宿の人たちには今でも本当に親切にもらっています。応援してくれる温かい人が多いと感じています。佐賀名物で知っているのは「呼子のイカ」なんです。まだ食べにいけないです。  
 井上 僕は食べました!  
 竹原 佐賀牛はみんな食べに行きました。  
 井上 すごかったけど覚えていません。すぐ無くなっちゃって。大阪の大学からやってきて、来る前は不安もあったんですが、体育館とか周りの自然が本当にきれいでした。一方で普段暮らしている佐賀市の市街地はいろんなお店があつて生活しやすい。地元の人たちもフレンドリーです。トレーニングしている、「若いお兄ちゃん、珍しいね。何やってるの?」と声をかけてくれます。バスケットをやっていると伝えると、「応援行くよ!」と言ってくれたり。でも、ほとんど家と体育館の往復なので、佐賀の良い部分をみなさんに教えてもらいたいです。これから髪を切りに行きたいんですが、どのお店が良いですか?  
 竹原 クリッパーズがおすすすめですよ!  
 アル クリッパーズ最高!! ひげを生やしている人が切ってくれました。  
 — 普及活動としてバスケットクリニックを開催。佐賀のバスケットの印象は?  
 竹原 5日間、県内の小中学校5カ所を周って全部で120人に参加してもらいました。  
 井上 本場に基本がしっかりできていて、教えがいがありました。家の近くであったクリニックに参加した子どもたちに、たまに会うんですが、すごく声をかけてくれます。

特集 佐賀バルナーズ  
 “伝説” テイクオフ!!



# 地元初戦を見逃すな!!

社会人地域リーグ（中国・四国・九州地区）佐賀大会

佐賀県立総合体育館

7/7 14:00-  
佐賀 BALLOONERS  
VS  
四国電力

7/8 14:00-  
佐賀 BALLOONERS  
VS  
東レ愛媛

最新情報は...  
公式 HP <https://ballooners.jp>  
公式 Twitter @SagaBallooners



## 攻守に連動 開幕2連勝!!

バルナーズいよいよテイクオフ!! バスケットの社会人地域リーグ（中国・四国・九州地区）が6月9、10日、広島県福山市のJFEスチール体育館で開幕した。応援席には佐賀からも応援団が駆けつけ、バルナーズの小旗を振りながら大きな声援を送る。  
バルナーズのスタメンはパワーフォワード（PF）のアル・ビャコビッチ選手兼監督、ポイントガード（PG）小川京介、原田剛成、スモールフォワード（SF）井上諒太、PF中西祐介選手。相手のナカシマ（広島）は昨年度の中国地区チャンピオンで天皇杯にも出場したチーム。バルナーズの現在の実力を測るのにぴったりの相手だ。  
序盤、バルナーズはアウトサイドを中心に攻める。アル選手が3Pを決めてチーム初得点を刻む。ナカシマは19.6センチの長身センター

佐賀 88 27-19 20-13 18-22 23-28 ナカシマ 72 (岡山)

佐賀 78 20-11 19-18 16-15 23-15 JFE スチール 55 福山(広島)

を中心に対抗してくるが、バルナーズは中西、原田選手が3Pを沈める。相手がアウトサイドの攻めに警戒を強めると、すかさずコンビネーションでインサイドを突破。中西選手を中心に得点を重ね一時は10点差以上をつける。最後に相手に3Pを決められ、第1クォーター（Q）は27対19の8点差で終了。アル選手をスタートから起用し流れをつかむ作戦が功を奏した。  
■ 的を絞らせない  
続く第2QはSF栗原信彦選手の3Pからスタート。小川選手やSF中島章吾選手の得点で、相手との差を徐々に広げていく。PG山本都也選手がゲームをコントロール。的確なパスでアウトサイドとインサイドをバランス良く攻めて、相手に的を絞らせない。井上選手が中に突っ込み、最後は中西選手が決めるなど、連動した動きがどんどん出てくる。守っては全選手の気合の入った粘り強い対応でインサイドへの侵入を簡単に許さない。相手の苦し紛れの3Pシュートはことごとくリングに嫌われる。SF栗原選手のディフェンスが光った。47対32と15点差をつけて前半終了。  
後半の第3Qは相手チームが猛反撃。復調した長身センターの連続得点で差をどんどん詰めてくる。バルナーズはインサイドをさらに厳しく守ろうとするがファウルをとられ流れを奪えない。攻めてはアル選手へのマークが厳しくなり得点を伸ばせない。一方的な流れになりかけ、ベンチからは「集中!!」との声がかかる。ここで山本選手を投入。ゲームを落ち着かせる。最後は自らファウルを奪いフリースローを2本決めて65対54の9点差で踏ん張る。このクォーターは18対22と相手の得点が多かった。  
■ 献身プレーに感動  
勝負の第4Q。この日、相手チームにはスタメン、ベンチ入合わせて10人の選手がいたが、バルナーズは8人。どんどん入れ替わりながらプレーするバスケットというスポーツで、2人少ないことは大きなハンディだ。体力的にもキツイ後半、その差が出てくる可能性は大きい。そういう不安をバルナーズは一蹴。栗原選手の得点でリズムを取り戻すと、井上選手がリング下からテクニカルなシュートを決める。ベンチからは「ビューティフル」の声が。守りも集中力を取り戻し体を張って相手のインサイドを自由にさせない。アウトサイドから得点を許したものの、バルナーズも山本選手が3Pを決めて対抗。再び差を15点以上に広げるがベンチからは「同点のつもりでやれ。気を抜くな!!」と檄が飛ぶ。最後はこの試合、チーム最多得点の中西選手が自身21得点を決める。88対72でバルナーズが見事に初陣を飾った。誕生したばかりのチームとは思えない老練なゲーム運びだった。翌日行われたJFEスチール福山（広島）戦では中西、アル選手がゴール下で相手と激しく競り合い、リバウンドを奪って速攻で得点を重ねて78対55で快勝。開幕2連勝と好発進した。  
相手より少ない人数ながら全員が献身的に動き活路を見出す。小さなクラブらしいその姿はスポーツの持つ魅力を改めて伝えてくれた。生で観戦すると、その迫力と気合に圧倒される。誰もがこのチームを応援したくなる。バルナーズの次の試合は佐賀県立総合体育館での開催。7月7日は四国電力、8日は東レ愛媛と対戦する。佐賀バルナーズ「伝説」第1章の目撃者になろう!!

特集 佐賀バルナーズ  
「伝説」テイクオフ!!



新時代を担う  
子どもたちに  
最適な教育環境を



教育ICTソリューション  
教育機器ソリューション  
ICT活用サポート  
<http://www.gakuei.co.jp>  
学映システムは  
Yosakoiさがを応援しています

Gakuei System 株式会社 学映システム  
佐賀本店 佐賀市鍋島町大字森田902番地 TEL 0952-34-5280 / FAX 0952-34-5285  
武雄支店 武雄市武雄町大字永島15877番地1 TEL 0954-22-4124 / FAX 0954-22-4109  
唐津営業所 唐津市和多田用尺12番39号 TEL 0955-70-2270 / FAX 0955-70-2277  
久留米営業所 久留米市東合川8丁目8番21 TEL 0942-41-4315 / FAX 0942-41-4317